



袁長だより (心)

No.38. R6. 2.19 (Sun)

ほ、ニリエソド
パート2!

少〜し前のインスタでも紹介させて頂いたのですが♥
さくら組のあるクラスでAちゃんが手に怪我をしましてい

暫く激しい運動が出来なくなりました。朝の自由遊びの時。

走るなどの

行動制限が...

子ども達からの「氷鬼やりたい!」のリクエストに。一瞬

苦慮した担任の先生... (先生)「Aちゃん.今日は走れ

ないんだよ〜。」の言葉に。子ども達は、「じゃ.早歩きでやれば

いいじゃん!!」結果. Aちゃんを含め.競歩みたいなスタイルで

お尻を ものすごくフリフリしながら懸命にかつ ものすごく楽

しく氷鬼が成立したんです。誰もも除外しない何とも

優しい子どもらしい発案に脱帽でした。 「出来ない」イコール

「やめる.諦める」ではなく. ではどうやるか. どう工夫するか. ちおとした

発想の転換で子ども達は柔軟に瞬時に思いつくんですね。

つくづく思います。日々身心共に解放しての遊びの中で. 体力が

育まれる事は勿論ですが! 他者を労わり思いやる心も温く

育っていくんですね。そして. そんな社会から. これからの これこそ. 今.

就学後の 厳しい社会を乗り越えていくのに.

一番大切な力になっていくのではと. 子ども達の

和気藹々と園庭を競歩する姿を嬉しく

見守りつつ思いました。

よく言われます.

「非認知能力」

そのものですね!